

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成28年度事業点検・評価調書

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理	取組項目	文化財等保存修理
節			
事業(施策)名	12 重要文化的景観の修理・修景	事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	県文化行政課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <p>○ 国重要文化的景観(西三川地区・相川地区)の保存計画や調査研究に基づき、国重要文化的景観に係る物件の修理修景や整備事業を推進し、構成資産の適切な保全を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <p>○ 文化庁や専門家の指導のもと、長期的な視点に立った修理修景・整備計画を検討・策定し、構成資産の価値(集落や町並みの景観)を保護するための適切な修理修景や整備を行う。</p>		
事業実績	<p>【事業成果】</p> <p>● 重要文化的景観(西三川地区・相川地区)の町並みや景観保存のため、選定範囲内における家屋等の修理・修景事業を実施した。</p>		
今後の取組・課題	<p>【課題】</p> <p>■ 修理・修景事業に向けて、より円滑に手続きや作業を進めるため、ヘリテージマネージャーと協力し、事前調査や修理方針の検討を進めると共に、所有者等と協議の上、計画的に実施する必要がある。</p> <p>【今後の取組】</p> <p>■ ヘリテージマネージャーによる調査体制を構築し、円滑に事業を推進するための体制づくりを行う。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p> <p>◇ 平成29年度のヘリテージマネージャーによる調査体制構築のための事前準備を進めており、一定の成果が得られている。</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。